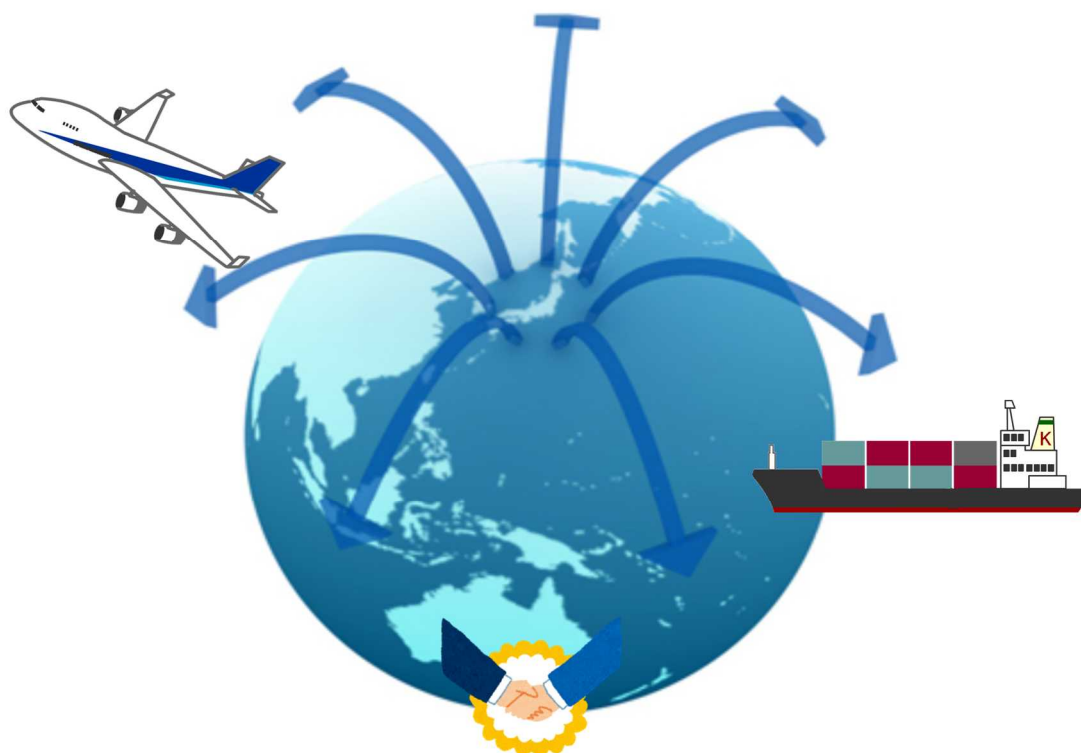


2026. 8

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（香港）	1
Information	6
新着図書情報	9
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	10
貿易相談のご案内	16
通訳・翻訳のご案内	17
メーリングリスト、貿易協会公式 Instagram のご案内	18
新規入会会員募集のご案内	19

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（5月）

香港市場における焼酎プロモーションの現状と可能性 ～高付加価値市場への挑戦と新たなファンづくり～

鹿児島県香港事務所 小谷 祐一郎



はじめに ― 焼酎輸出拡大に向けた新たな挑戦

近年、日本産農林水産物・食品の輸出拡大は国の重要政策の一つとして位置付けられている。国内人口の減少に伴い、日本国内市場のみならず海外市場で需要を獲得し、「海外から稼ぐ力」を強化していくことが求められている。その中で、本格焼酎・泡盛も輸出重点品目の一つとして位置付けられ、海外市場での認知向上と販路拡大に向けた取組が進められている。

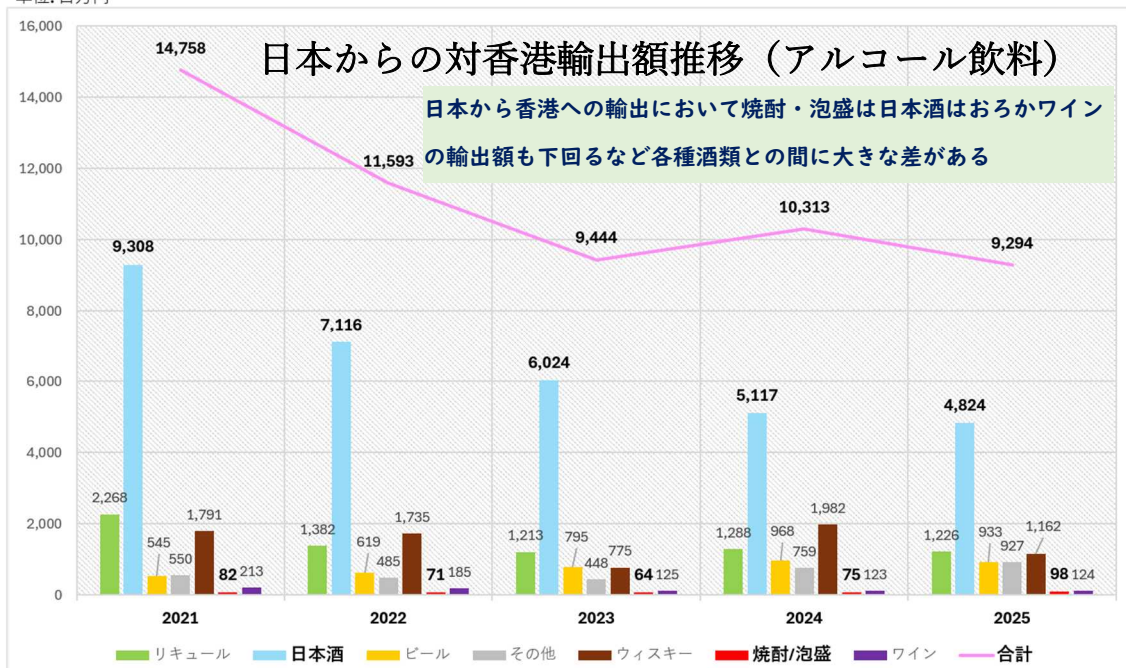
鹿児島県は全国有数の本格焼酎産地であり、多くの蔵元が個性豊かな焼酎づくりを続けている。しかし、海外市場に目を向けると、日本酒やウイスキーと比較して焼酎の認知度は依然として高いとは言えない。焼酎の魅力をどのように海外へ伝え、新たなファンを獲得していくかが大きな課題となっている。

香港は、その課題に挑戦する上で非常に重要な市場の一つである。アジア有数の美食都市であり、世界レベルのバーカルチャーを有する香港は、本格焼酎の新たな価値を発信する舞台として大きな可能性を秘めている。

香港市場における焼酎の現状と可能性

香港はアジア有数の日本食品市場であり、日本食レストランも数多く集積している。日本酒に対する認知度も高く、日本産酒類に対する関心は非常に強い。一方で、日本から香港への酒類輸出額を見ると、焼酎・泡盛は日本酒やワインを下回っており、市場としてはまだ発

単位: 百万円



*財務省「輸出統計品目表」第22類のうち第22.03項から第22.06項まで又は第22.08項に属する品目 出典：財務省普通貿易統計

展途上の段階にある。

しかし、それは裏を返せば大きな成長余地が残されていることを意味する。

香港では近年、世界各国のワインやウイスキー、クラフトジンなど、多様な酒類を楽しむ文化が定着している。消費者の酒類に対する関心も高く、生産者のこだわりや産地の特徴といったストーリー性が重視される傾向にある。

こうした市場環境は、本格焼酎との相性が良い。焼酎は芋、麦、米など原料によって風味が大きく異なり、また蔵元ごとの個性も非常に豊かである。近年、海外ではワインやウイスキーと同様に「違いを楽しむ酒」として評価される機会も増えており、香港市場においてもその魅力が受け入れられる素地がある。

また、高温多湿な気候である香港では、ソーダ割り（焼酎ハイボール）との相性も良い。日本では定番となっている炭酸割りは、香港の消費者にとっても親しみやすく、焼酎を初めて飲む方への入り口として有効である。さらに香港にはアジア有数のバーカルチャーが存在し、カクテルを通じて新しい酒類と出会う文化も根付いている。

このように香港は、焼酎を単なる日本の伝統酒としてではなく、「新しいスピリッツ」として提案できる市場であり、今後の成長が期待される市場の一つとなっている。

SAPG 発足と市場開拓への取組

こうした可能性に着目し、2022 年 7 月、香港日本産食品等輸入拡大協議会内に「焼酎・泡盛分科会」が設立された。同組織は現在、「焼酎・泡盛プロモーショングループ (SAPG)」の名称で活動している。SAPG には、九州・沖縄を代表する焼酎・泡盛産地である鹿児島県、熊本県、宮崎県、沖縄県の 4 県が参加しており、在香港日本国総領事館、JETRO（日本貿易振興機構）、JFOODO（日本食品海外プロモーションセンター）等と連携しながら香港市場における認知度向上と販路拡大に取り組んでいる。

SAPG が活動を開始した当初、最大の課題として認識されたのが認知度不足であった。香港では日本酒は比較的広く知られている一方で、焼酎については「名前は聞いたことがあるが詳しくは知らない」という消費者も多い。また、日本の本格焼酎（Shochu）と韓国の Soju（ソジュ）との違いが十分に理解されていないケースも少なくない。

さらに、芋焼酎、麦焼酎、米焼酎など原料の違いによる味わいの特徴や、多様な飲み方について知る機会も限られていた。そのため、まずは「焼酎とは何か」を理解してもらうことが市場開拓の第一歩となった。

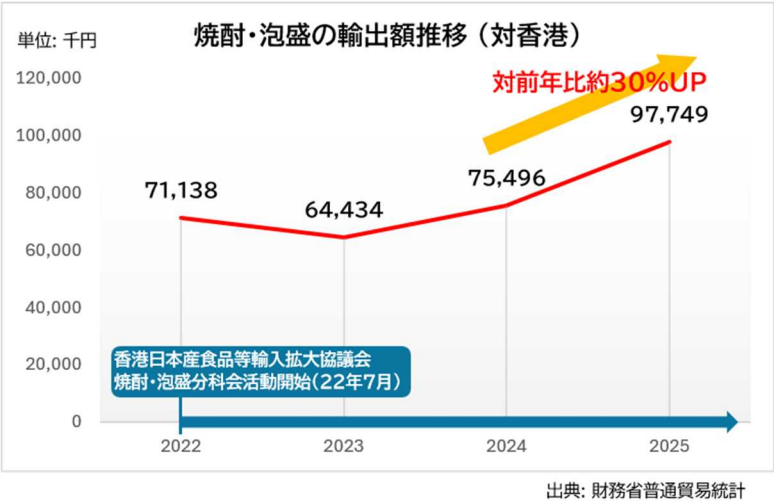
プロフェッショナルを起点としたプロモーション戦略

SAPG では、「知ってもらう」「飲んでもらう」「買ってもらう」という三段階のアプローチを掲げて活動している。特に重視しているのが、バーテンダー、ミクソロジスト、ソムリエ、シェフといった飲食業界のプロフェッショナルへの働きかけである。

プロフェッショナルが焼酎の魅力を理解し、自ら顧客へ提案できるようになることで、その先にいる数多くの消費者へ情報が広がっていくためだ。

2025 年度には、「Hong Kong Sake Festival」「Food Expo PRO」「日本秋祭 in 香港」「踊ろう・秋祭り」など様々なイベントに参加し、一般消費者や飲食業界関係者に向けて試飲機会を提供した。また、九州から蔵元を招聘したセミナーや、非日系メディア、インフルエンサー（KOL）への発信も積極的に行っている。

こうした継続的な活動の成果も見え始めている。SAPG の活動開始後、日本から香港向けの焼酎・泡盛輸出額は 2024 年から増加に転じ、2 年連続で前年を上回った。さらに 2025 年には、日本の主要輸出先上位市場の中でも香港が最も高い伸び率を記録した。



焼酎（泡盛を含む）の国・地域別内訳2025年

	国 名	輸出額（量）	輸出額 前年比	輸出額 構成比
1	中国	5.4億円 (623kl)	+ 18.3%	27.6%
2	米国	4.7億円 (468kl)	+ 6.8%	23.8%
3	韓国	2.5億円 (367kl)	+ 23.0%	12.7%
4	台湾	1.4億円 (230kl)	+ 12.5%	7.0%
5	香港	1.0億円 (109kl)	+ 29.5%	5.0%
-	その他	4.7億円 (727kl)	-	23.8%
-	世界	19.6億円 (2,523kl)	+ 13.9%	100.0%

出典: 農林水産省「2025 年農林水産物・食品の輸出実績(品目別)」財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

世界的バー「GOKAN」が示す焼酎の新たな可能性

香港市場における焼酎の可能性を象徴する事例の一つが、2026 年 1 月に中環（セントラル）の人気バー「GOKAN」で開催された「Shochu & Awamori Festival」である。

GOKAN は、世界的ミクソロジスト後閑信吾氏が手掛けるバーであり、「Asia's 50 Best Bars 2025」において第 33 位にランクインしている。店名は日本語の「五感」に由来し、日本の職人精神をコンセプトとして、料理とカクテルを融合させた独創的な体験を提供している。

SAPG 主催のイベントでは、後閑氏によるカクテルデモンストレーションやトークセッションが実施されたほか、各県の焼酎・泡盛の試飲会も行われた。

注目すべきは、焼酎が単なる伝統酒としてではなく、「創造的なスピリッツ」として扱われている点である。香港のバーシーンでは、新しい素材や酒類を使ったカクテル提案が盛んであり、焼酎もその一つとして注目され始めている。

特に若い消費者は、ロックや水割りから入るのではなく、カクテルを入口として新しい酒に興味を持つ傾向がある。世界的なトップバーで焼酎が採用されることは、本格焼酎を「日本の伝統酒」から「世界のプレミアムスピリッツ」へと押し上げる上で大きな意味を持つ。



2026 年 1 月に香港・中環の「GOKAN」で開催された「Shochu & Awamori Festival」の様子



「Shochu & Awamori Festival」で提供された
各県産焼酎・泡盛を使用したオリジナルカクテル

- ①熊本県 Espresso Matahini (深野蔵の栗)
- ②大分県 Strawberry Hotpot (iichiko 彩天)
- ③宮崎県 Watermelon Coffeezz (青鹿毛)
- ④鹿児島県 Salty Satsuma Dog (GLOW EP05)
- ⑤沖縄県 Grilled Corn Colada(忠孝 GOLD PREMIUM)

香港唯一の焼酎専門バー「天十」が生み出すコミュニティ

もう一つ紹介したいのが、尖沙咀にある焼酎専門バー「天十 (Tenju)」である。

天十は香港では数少ない、実質的には唯一とも言える焼酎専門バーであり、多種多様な本格焼酎を取り揃えている。来店客はロックやお湯割りだけでなく、ソーダ割りやお茶割り、カクテルなど様々なスタイルで焼酎を楽しむことができる。

同店の特徴は、単なる飲食店ではなく、日本文化の発信拠点として機能していることにある。

DJ イベントやライブ演奏、ゲストバーテンダーイベントなどが定期的に行われ、多くの若い香港人が集まるコミュニティとなっており、焼酎をきっかけに日本文化へ関心を持つ人も少なくない。日本の音楽やカルチャーに興味を持つ若者たちが自然と集まり、その延長線上で焼酎と出会う場となっているのである。

従来の試飲会や商談会だけでは、焼酎文化を定着させることは難しい。天十のような場所では、焼酎を通じて日本文化やライフスタイルそのものを体験できる貴重な接点となっている。



香港唯一の焼酎専門バー「天十」の店内。鹿児島県をはじめとする九州各地の焼酎が並ぶ。



2026 年 6 月に開催された天十 4 周年記念パーティーの様子。多くの若者で賑わい、日本文化や焼酎を楽しむ交流の場となっている。

おわりに — 香港から広がる本格焼酎の未来

香港市場における焼酎の認知度は、まだ決して高いとは言えない。しかし、SAPG による継続的なプロモーション活動や、GOKAN のような世界的バーでの活用、さらには天十のような地域に根差したコミュニティ形成を通じて、確実にファン層は広がりつつある。

香港は単なる輸出先ではない。焼酎の価値やブランド力を高め、世界へ発信していくための重要な戦略市場である。

鹿児島が誇る本格焼酎は、地域の歴史や文化、そして蔵元の技術が凝縮された世界に誇る蒸留酒である。香港での取組は、その魅力を世界へ伝える挑戦でもある。今後も現地の飲食業界や文化発信拠点との連携を深めながら、新たなファンの獲得とさらなる輸出拡大につなげていきたい。

香港市場における取組が、鹿児島焼酎のさらなる海外展開のモデルケースとなることを期待したい。

参考資料

- ・農林水産省輸出・国際局「農林水産物・食品の輸出拡大等による『海外から稼ぐ力』の強化」(2026 年 6 月)
- ・農林水産省「2025 年農林水産物・食品の輸出実績 (品目別)」
- ・財務省「普通貿易統計」
- ・香港日本産食品等輸入拡大協議会 焼酎・泡盛プロモーショングループ (SAPG)
「焼酎・泡盛プロモーショングループの概要と 2026 年度活動計画」
- ・Asia's 50 Best Bars「Gokan | Asia's 50 Best Bars 2025」
- ・Tenju Bar (天十) 公式 Instagram <https://www.instagram.com/tenju.bar/>

【Information】

「南の宝箱鹿児島輸出商談会2026/From Kagoshima to the World/至上臻品、送達全球」
参加者募集のご案内

鹿児島県貿易協会では、豊富で良質な本県産品について、海外における更なる認知度向上と販路開拓を図るため、国内外バイヤーとの商談会を開催いたします。つきましては、参加を希望される場合は、下記オンライン申請ページよりお申し込みくださるようお願いいたします。

【日 時】 令和8年10月13日(火)午前10時～午後6時（受付開始:9時）

【場 所】 鹿児島サンロイヤルホテル2階（太陽の間・開聞の間・高隈の間）

【方 法】 自由商談(午前)及び個別商談(午後)の併用方式

【出 展 料】 1.5万円 / 1ブース(貿易協会会員)

3.5万円 / 1ブース(非会員)

* 会員様と非会員様で出展料が異なりますので、ご注意ください。

【申込締切】 令和8年8月7日(金)

【商談概要・募集要項】 食品に加え、伝統的工芸品・生活用品も対象となります。

また、離島事業者を対象にオンライン商談を実施します。

* 出展料が異なりますので、詳細をご確認ください。

※詳細・お申込みはこちらから。

<https://www.kibc-jp.com/new/shodankai/5957>

お問い合わせ

公益社団法人 鹿児島県貿易協会（担当:東條・吉村）

TEL: 099-251-8484

E-mail: kibc1@kibc-jp.com

JETRO「セミナー開催～2026年版世界貿易投資報告～」のご案内

『2026年版ジェトロ世界貿易投資報告』を題材に、高リスクが常態化(ニューノーマル)となる国際経済の潮流を「世界と日本の貿易」、「企業の直接投資と主要産業動向」、「通商政策と経済安全保障、サステナビリティ」の3つの切り口から読み解きます。

国際ビジネスに取り組む上で把握しておくべき各種最新データの紹介、動向分析に加え、最新の貿易・投資関連ルールの運用実態や規制対応に係る実務のポイント解説など、参加者の皆様が活用できる生の情報をご報告いたします。

* 本ウェビナーは特に、中堅・中小企業を対象としています。

【ライブ配信日時】 令和8年8月5日(水)14時00分～15時35分

【受 講 料】 無料

【申込締切】 令和8年8月3日(月)17時00分

※詳細・お申込みはこちらから。

https://www.jetro.go.jp/events/ora/8815b5b7f7916f52.html?utm_source=newsletter&utm_medium=email&utm_campaign=ORA260805event1

お問い合わせ

ジェトロ調査部 調査企画課・デジタルメディア班

TEL: 03-3582-5189

E-mail: oraseminar@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「セミナー開催～変化する中南米の自動車産業～」のご案内

メキシコやブラジルを中心とする中南米の自動車市場は、米国の通商政策の転換やUSMCAの見直し、メルコスールによるFTA推進を背景に、変革期を迎えています。さらに、チリやペルーなど自動車を輸入に頼る国々に加え、ブラジルなど巨大な内需に向けた製造が盛んな国でも、中資系自動車メーカーの台頭が著しい状況です。

本ウェビナーでは、中南米主要国の最新自動車市場動向に加えて、各国の通商政策が自動車産業に及ぼす影響についても解説いたします。

* 本ウェビナーは日本国内の方のみを対象とさせていただきます。

【ライブ配信日時】 令和8年8月4日(火)13時30分～15時30分

- ・ライブ配信にお申込みいただくとオンデマンド配信もご視聴いただけます。
- ・オンデマンド配信: 令和8年8月12日(水)～令和8年10月13日(火) 予定

【受講料】 ・一般: 4,000円(消費税等込み)/人

・ジェトロ・メンバーズ: 2,000円(消費税等込み)/人

※詳細・お申込みはこちらから。

https://www.jetro.go.jp/events/ora/9ae08370b4e82b45.html?utm_source=newsletter&utm_medium=email&utm_campaign=ORA260804event1

お問い合わせ

ジェトロ調査部 調査企画課・デジタルメディア班

TEL: 03-3582-5189

E-mail: oraseminar@jetro.go.jp

JETRO「セミナー開催～USMCA共同見直しのポイントと今後の展望～」のご案内

米国、カナダ、メキシコの3カ国で構成される貿易協定「USMCA」は、発効6年目を迎え、2026年7月1日に3カ国で初の共同見直しを実施されました。しかし、既存ルールの厳格化を狙う米国の反対により、延長合意には至っていません。USMCAは、北米域内の貿易ルールや企業のサプライチェーン戦略に組み込まれており、その協議の行方に注目が集まっています。

本ウェビナーでは、米国、カナダ、メキシコの現地駐在員が、それぞれの国の視点から共同見直しの論点や今後の見通しを解説します。また、日本企業への影響やサプライチェーン再構築における留意点についても、最新の動向を踏まえて分かりやすく整理します。

* 本ウェビナーは日本国内の方のみを対象とさせていただきます。

【ライブ配信日時】 令和8年8月7日(金)10時00分～11時30分

- ・ライブ配信にお申込みいただくとオンデマンド配信もご視聴いただけます。
- ・オンデマンド配信: 令和8年8月14日(金)～令和8年10月14日(水) 予定

【受講料】 ・一般: 4,000円(消費税等込み)/人

・ジェトロ・メンバーズ: 2,000円(消費税等込み)/人

※詳細・お申込みはこちらから。

https://www.jetro.go.jp/events/ora/4b015e5d5a6a8763.html?utm_source=newsletter&utm_medium=email&utm_campaign=ORA260807event1

※会員割引コードについて ジェトロメンバー・サービスデスク

E-mail: jmember@jetro.go.jp

TEL: フリーダイヤル 0120-124-344 通常ダイヤル 03-3582-5176

お問い合わせ

ジェトロ調査部 調査企画課・デジタルメディア班

TEL: 03-3582-5189

E-mail: oraseminar@jetro.go.jp

【Information】

GFP「輸出に関する各分野の専門家が登壇！！オンライン専門家セミナー開催」のご案内

昨年度も大変多くの方にご参加いただきました「オンライン専門家セミナー」を今年度も開催いたします。事業者の皆様が輸出に取り組まれる中で、課題となるテーマを厳選し各分野の専門家から輸出拡大・強化のためのポイントを解説いただきます。前回好評いただいたテーマに加えて、今回はインバウンド活用、包材規制への対応、外部人材の活用等のテーマを追加して開催いたします！

短い期間で様々な専門家からの話が聞ける貴重な機会です。ぜひこの機会をご活用ください！

【日 時】 令和8年7月27日(月)～8月19日(水)まで

【実施方法】 オンライン(Microsoft Teams)

【申込締切】 各セミナー開催日前日の17:00まで

【セミナーテーマ】 詳細をご確認ください。

※詳細はこちらから。

<https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2026/06/Consortium2026.pdf>

※お申込みはこちらから。

<https://forms.office.com/e/zjNzG8R09Q>

お問い合わせ

地方GFPオンライン専門家セミナー事務局

農林水産省からの委託事業者：有限責任監査法人トーマツ 當麻、保科、中村、林

E-mail: gfp_senmonka@tohatsu.co.jp

GFP「GFP海外展開×日系小売セミナー＆マッチング開催」のご案内

今年度GFPでは、“海外展開する日系小売店・日系外食店との連携”を注力テーマとして取り組んでおります。さて本日は、その一環として「GFP海外展開×日系小売セミナー＆マッチング」を2026年8月6日(木)にオンラインで開催することが決まりましたので、お知らせいたします！近年、海外に展開する日系小売店が拡大しており、それに伴い日本産品・食材へのニーズが高まっています。日系小売店との連携は、直近の日本産品の輸出を伸ばすうえで効果的な取組と考えており、今回は米国をはじめとする海外市場で展開する日系小売店の事業者様をお招きし、現地市場の状況や商品採用のポイントをご紹介いただくとともに、参加事業者様とのマッチング・輸出相談会も実施します。既に輸出に取り組んでいる方だけでなく、日系小売店への販路拡大にご興味をお持ちの方も含め、幅広くご参加をお待ちしております！参加を希望される方は事前申込が必須ですので、申込フォームからご回答をお願いいたします。

【開催日時】 令和8年8月6日(木) 13:00～16:00

【開催形式】 オンライン

【参加費】 無料

【対象】 日系小売店への販路拡大を希望する生産者・メーカー等

※詳細はこちらから。

<https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2026/07/GFPOverseasExpansion-JapaneseRetailerSeminar%E2%80%9393MatchingFlyer.pdf>

※お申込みはこちらから。

<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1783316967BhkQIGfG>

お問い合わせ

アクセンチュア株式会社(事務局)

営業時間：平日10:00～18:00 担当：韓、木村、小栗

E-mail: Agri_Exportation_JP@accenture.com

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R8.6.21～R8.7.20)			
番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	KER Vol.435	株式会社九州経済研究所	2026/06/22
2	財界九州 7月号 No.1221	株式会社財界九州社	2026/06/22
3	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和8年5月分)	鹿児島税関支署	2026/06/24
4	特集 鹿児島県での「緑茶」の輸出状況	鹿児島税関支署	2026/06/24
5	Japanese RESTRANT news Vol.35 No.332	All Japan News , Inc.	2026/06/26
6	メッセ海外通信 Vol.77	(一財)山口県国際総合センター・山口県日中経済交流促進協会、日本貿易振興機構(ジェトロ)山口貿易情報センター	2026/06/26
7	HONG KONG LINER No.113	香港経済貿易代表部	2026/07/02
8	月刊グローバル経営 7/8月号 No.500	一般社団法人日本在外企業協会	2026/07/07
9	オブニー・パリの新聞 No.986	ovninavi.com	2026/07/07
10	商工連ニュース みなみ風 第587号	鹿児島県商工会連合会	2026/07/13
11	KER Vol.436	株式会社九州経済研究所	2026/07/17

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60 本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～
高雄発 毎週日曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)
鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

薩摩川内港(川内港)から世界へ!!

3 航路週 4 便運航中

韓国(釜山)航路2航路3便
国際フェリー(神戸)航路1航路1便



唐浜埠頭整備

令和3年に国直轄事業化が決定された「川内港唐浜埠頭国際物流ターミナル整備事業」が国・県により、進められており、令和8年4月に暫定供用を予定。令和9年度秋には、ガントリークレーンの稼働も予定されています。



完成イメージパース図

川内港の各航路船社及び代理店、通関窓口

韓国	韓国	神戸
〈 船 社 〉	〈 船 社 〉	〈 船 社 〉
【興亜LINE株式会社】(韓国) HEUNG - A LINE CO.,LTD.	【高麗海運株式会社】(韓国) Korean Marine Transport Co.,LTD.	【OOCL(オリエントオーバーシーズコンテナライン)】(香港) ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD. JAPAN BRANCH
〈 日本総代理店 〉	〈 日本総代理店 〉	〈 国内運航 〉
【株式会社シノコー成本】 SINOKOR SEIHON CO.,LTD. 〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F TEL:03-3273-4981 FAX:03-3281-8605	【高麗海運ジャパン株式会社】 〒105-0004 東京都港区新橋1丁目18-16 TEL:03-3500-5055	【井本商運株式会社】 IMOTO LINES CO.,LTD. 〒650-0035 神戸市中央区浪花町59神戸朝日ビル22F TEL:078-322-1600 FAX:078-322-1620
川内港代理店	川内港代理店	川内港代理店
【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522	【中越物産株式会社】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21 TEL(0996)26-3335 FAX(0996)26-3310	【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522
乙仲業務・通関業務		
【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 3-1-13 TEL:099-262-0005 FAX:099-262-0020	株式会社 共進組 外航事務所 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 1丁目 24 TEL:099-203-0794 FAX:099-260-0795	株式会社 上組 志布志支店鹿児島出張所 〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄3丁目19-3 TEL:099-269-4523 FAX:099-267-7838

川内港利用時の各種補助金を設定しています

コンテナ貨物ご利用の方は、

○川内港貿易補助金

新規・初回の1コンテナ目の貨物に対し、**10万円補助**

新規利用者は、**最大60万円**(年度あたり)

継続利用者でも、**最大50万円**(年度あたり)補助致します。

木材(原木・製材)貨物ご利用の方は、

○川内港木材輸出促進補助金・川内港製材輸出促進補助金

木材(原木)新規利用者は、**最大150万円**(年度あたり)

製材新規利用者は、**最大180万円**(年度あたり)補助致します。

木材(原木)・製材継続利用者についても

最大120万円(年度あたり)補助致します。

その他各種補助金

○川内港小口混載サービス利用促進補助金

小口混載サービスを利用される荷主様に、

最大10万円(年度あたり)

○川内港農産品輸出促進トライアル補助金

農産品の新規輸出または、新たな国・新たな地域への輸出に、

最大20万円(年度あたり)

○川内港海外展開支援補助金

見本市・商談等で、市内産品の販路拡大及び仕入れ先の拡大により、海外展開を図ろうとする事業者には、**最大20万円**(年度あたり)

【問合せ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL/FAX：0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL：0996-23-5111(内線5771) FAX：0996-20-5570



貿易振興協会HP



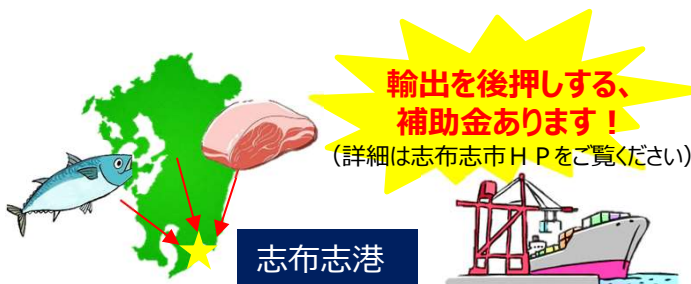
貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載

検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	9日
基隆港(台湾)	3日



【小口ドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数	仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日	ロサンゼルス港	30日
高雄港(台湾)	15日	ニューヨーク港	39日
基隆港(台湾)	17日	シカゴ港	47日
バンコク港(タイ)	19日	ロッテルダム港(オランダ)	54日
レムチャバン港(タイ)	22日	サウザンプトン港(イギリス)	55日
ハイフォン港(ベトナム)	17日	ドバイ港(UAE)	38日
シンガポール港	22日	シドニー港(オーストラリア)	36日

※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワルト"ワイト"(株) 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口、企業に関すること】 みなと振興グループ 内線 (450・451・452・453)
minato@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 作物グループ 内線 (169・170・171・172)
sakumotsu1@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/
東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401
鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業 ・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業	・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物)	・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT ・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主 ・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。
複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1)助成金申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書(様式第1号)
- ②助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③船荷証券(B/L)の写し
- ④輸出許可通知書の写し
- ⑤輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2)助成金請求に必要な書類

- ①助成金交付請求書(様式第5号)
- ②助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問い合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 みなと振興課みなと振興グループ内)
TEL:099-472-1111(内線452・453) FAX:099-473-2203
MAIL:minato@city.shibushi.lg.jp

相談料

無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：・鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁10階 販路拡大・輸出促進課)
・オンライン等
 - 相談料：**無料**
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易㈱ 代表取締役会長
通関	梅木 洋一郎	㈱共進組 海外営業部 取締役部長 通関士
通関	前屋 隆一	鹿児島海陸運送㈱谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	㈱鹿児島銀行 国際ビジネス支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内【アイエス通訳システムズ】

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,600～	¥8,000～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)
一般通訳（英中韓）料金表				
	貿易協会価格		一般価格	
1日料金（8H）	¥57,000～		¥60,000～	
半日料金（4H）	¥33,250～		¥35,000～	

案件ごとに見積を作成しますので、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL：099-227-5173 FAX：099-227-2767
Email：info@ists.jp



通訳・国際ビジネス支援サービスの御案内【Satsuma Craftworks】

ドイツ語・英語の通訳をはじめ、営業・マーケティング支援等、とくにヨーロッパとのビジネスをサポートいたします。簡単な調査から出張や視察のコーディネート、営業のアポイントメント等、お気軽にご相談ください。

貿易協会会員様向けの国内通訳料金は下記の通りです。

商談・視察・研修等の通訳 貿易協会価格（令和8年度）	
	ドイツ語・英語
1日料金（8H）	52,000円（税込）
半日料金（4H）	33,000円（税込）

【お問い合わせ】

Satsuma Craftworks
〒891-0114 鹿児島市小松原
Tel：050-5539-7202
E-mail：contact@satsuma-cws.com
Web：https://satsuma-cws.com/interpretation/

メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局(info@kibc-jp.com)までご連絡ください。

(ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です)

※ご質問等に関しては、当協会アドレス(info@kibc-jp.com)へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会公式Instagramの御案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会の公式 Instagram を開設しました。

当協会が実施する事業やイベントなど、貿易に関する情報を随時発信していきますので、ぜひフォローと「いいね！」をお願いします！

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram

【アカウント名】：公益社団法人鹿児島県貿易協会

【アカウント ID】：@trading.kboueki

URL： <https://www.instagram.com/trading.kboueki/>

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram QR コード★



鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：122社（令和8年7月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。